

mieux raison d'etre(ミューレゾ"ンテ"ートル)

佐々木 美羽



2.デザインソース(基本発想)

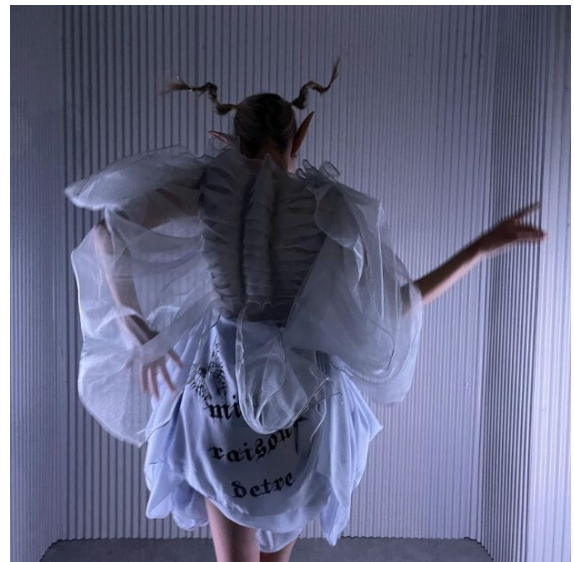
自分らしさとは何か、と考えた時にまず美羽という名前に入っている美しい羽という羽っぽいデザインと好きな世界観を自分なりの解釈でニューフォーマルとして表現しました。

3.作品のデザインの特徴

立体裁断で形出しをした背骨と羽のようなデザインをオーガンジーで表現し、ボディ部分は一切裁断をしていない布をつまんだり捻ったりして一つ一つ手縫いで縫い付けました。エレガンスなドレープ感を出して新しいフォーマルウェアを表現しました。テキスタイルは私がデジタルで描いたイラストをシルクスクリーンプリントし世界観がより伝わるように制作しました。シルエットにもこだわり全方向どこから見ても可愛く見えるように立体的に制作しました。

1.作品のコンセプト(制作意図)

ニューフォーマルという課題で自分の考える新しいフォーマルウェアを考えました。加えて自分らしさをテーマに、シルクスクリーンプリントという染色技法を使ってオリジナルテキスタイルを作成し立体裁断で制作しました。

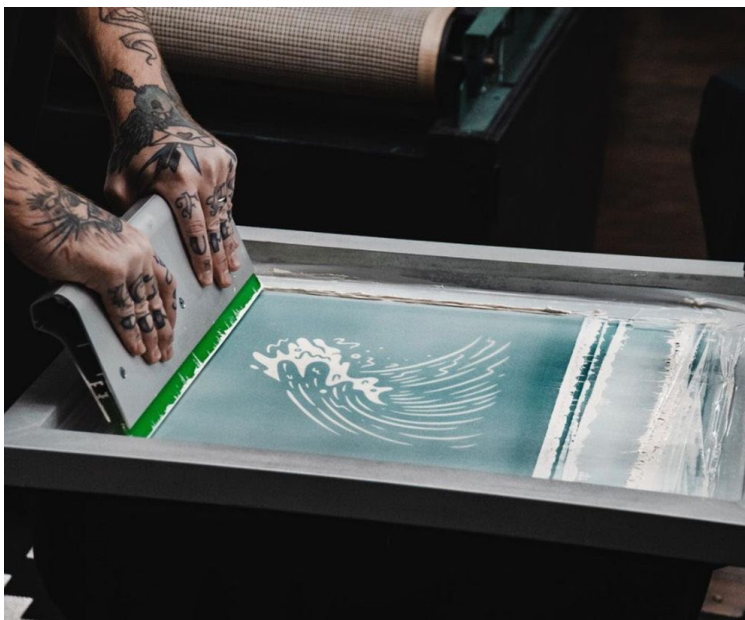
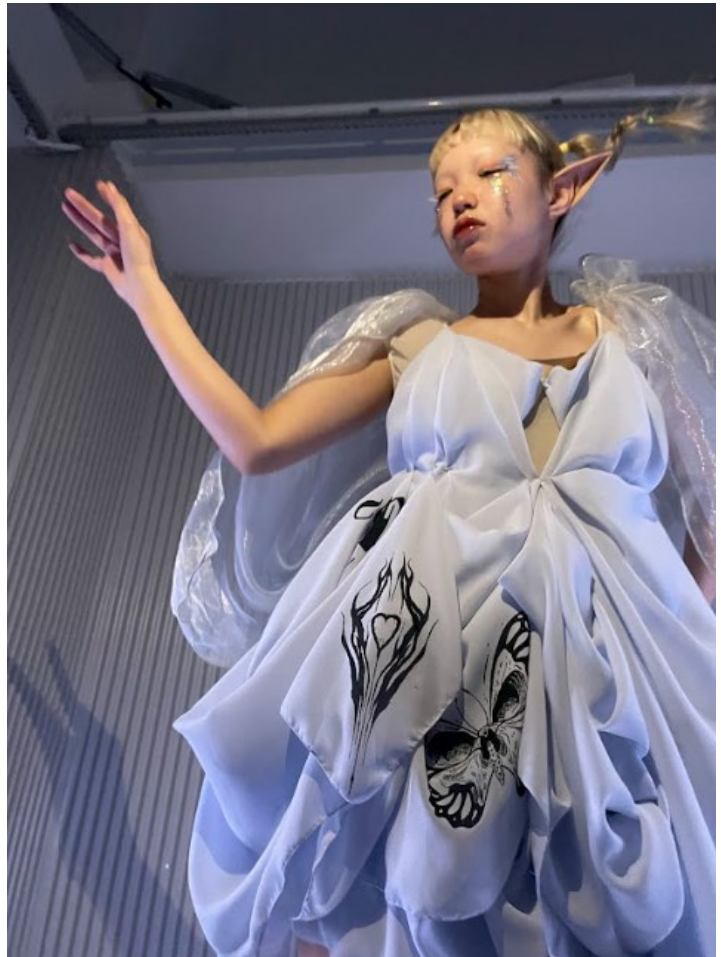


IFD2023-BF-09

4.作品に使用した材料

背骨を表現したのはややハリのあるオーガンジーでバイアス方向に組み上げる事でより立体感が出るようにしました。

ボディはコンジュクパウダーシフォンを使用しシフォンより肌触りの良い素材を使用し、土台部分はパワーネットを使用し着心地も考えながら制作しました。



5.技法・技術

シルクスクリーンは、孔版画の技法の一種であり、インクが通過する穴とインクが通過しないところを作ることで版画の版を製版し、印刷する技法です。

一般的にはTシャツ等によくする技法をあえて素材の薄いコンジュクパウダーシフォンに染色しました。